

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成27年10月1日(2015.10.1)

【公開番号】特開2013-25309(P2013-25309A)

【公開日】平成25年2月4日(2013.2.4)

【年通号数】公開・登録公報2013-006

【出願番号】特願2012-155210(P2012-155210)

【国際特許分類】

G 03 G 15/01 (2006.01)

G 03 G 15/00 (2006.01)

【F I】

G 03 G 15/01 Y

G 03 G 15/00 303

【手続補正書】

【提出日】平成27年8月13日(2015.8.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

均一なプリント媒体の基板上に模倣した質感を提供する方法であって、デジタルフロントエンドへの入力データとして1次画像を受け取るステップと、質感を表す2次元画像として3次元の質感のある基板を描写するステップと、前記2次元画像の各画素における前記3次元の質感のある基板の寸法の程度に対応する前記2次元画像の影及び濃淡を表す輝度値を抽出するステップと、

前記入力データを用いて、前記1次画像の薄い濃度でカバーされた部分と濃い濃度でカバーされた部分とを判定するステップと、

各画素のための濃度及び輝度の情報を含みかつ認識された質感で前記1次画像を描写するためのプリント命令を生成するステップと、

前記1次画像の前記薄い濃度でカバーされた部分のために、前記輝度値に基づいて、カラートナーの選択された部分に、前記カラートナーの第1の層を塗布しかつクリアトナーの第2の層を重ねるステップと、

前記1次画像の前記濃い濃度でカバーされた部分のために、前記輝度値に基づいて、様々な異方性構造で前記カラートナーを塗布するステップと、

を含む方法。

【請求項2】

前記薄い濃度の1次画像部分と前記濃い濃度の1次画像部分とを判定する前記ステップは、

前記入力データを用いて、前記1次画像の画素毎にトナー濃度の値を判定するステップと、

前記トナー濃度の値を閾値と比較するステップと、

を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記質感の描写のためにプリント命令を前記入力データと結びつけるステップをさらに含む請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記輝度値を用いて凸部と凹部とを識別するステップをさらに含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記薄い濃度でカバーされた部分に、前記描写された 1 次画像の中の前記凸部と前記凹部とを描写するための前記 3 次元の質感のある基板の寸法の度合いに対応する様々な量で前記クリアトナーの前記第 2 の層を塗布するステップをさらに含む請求項 4 に記載の方法。